



一本道

学校教育目標「元気と挑戦で 成長を」

西小学校通信No.31

令和7年1月27日

校長 吉田憲一

1 西小フェスタ大成功！

1月25日の西小フェスタは、大成功でした。また、たくさんの来賓・保護者・地域の皆様にご来場いただき、感謝申し上げます。別府教頭先生の講評をもとに、大成功だった各学年の発表を発表順に紹介します。

2 西小フェスタ3年生「充電させてもらえませんか？」

3年生は「充電させてもらえませんか？」でした。魔法によってタイムトリップをした3年生は、梨のことを調べるために、梨のヘルメットをかぶり、出川さんのようにバイクを充電しながら、町中を巡ってくれました。「ババウッチャギナシ」という梨が、今の錦町の宝のもとになったということがよく分かりました。特に印象に残ったのは、アイドルグループの「梨の木ジッパー」です。梨の名前を知ることができました。幸水(こうすい)、豊水(ほうすい)、秋麗(しゅうれい)、凜夏(りんか)、あきづき、甘太(かんた)、新興(しんこう)でした。これからもたくさんの錦町の宝を教えてください。3年生ありがとうございました。



3 西小フェスタ1年生「くじらぐも～西小バージョン～」

1年生は「くじらぐも～西小バージョン～」でした。今年も、皆さんが知っている「くじらぐも」が、西小の1年生の様子を、見にやって来ましたね。特に、今年は、とても声が大きくて、発表が上手なくじら雲がいてびっくりしました。そして、なわとびやダンス、漢字、たし算・ひき算、鍵盤

ハーモニカや打楽器、新宮寺での探検など、たくさんの頑張ったことやできるようになったことがありましたね。3学期もこの調子で、みんなで仲良く、勉強したり遊んだりしてくださいね。とてもよい発表でした。



4 西小フェスタ5年生「ふるさとを守ろう、地球を守ろう」

5年生は「ふるさとを守ろう、地球を守ろう」でした。水俣での環境学習や、田植え・稲刈りなどの米作りでの学びを発表してくれました。水俣は、ずっと前には、環境や健康が壊されて、差別や偏見を受けてきました。しかし、今では、環境にやさしい町として地球を大切にしたい取組をしています。教頭先生も水俣の小学校に勤めていたことがありますが、とても明るくきれいで良い所でした。その時は、アルミ缶やスチール缶などの資源ごみを20種類以上に分けてリサイクルしていました。現在は23種類だそうです。皆さんも、ふるさとであるこの錦町や地球の環境を守るために、一人一人ができることを見つけることができましたね。5年生の皆さんと、「米」という人、ありがとうございました。

